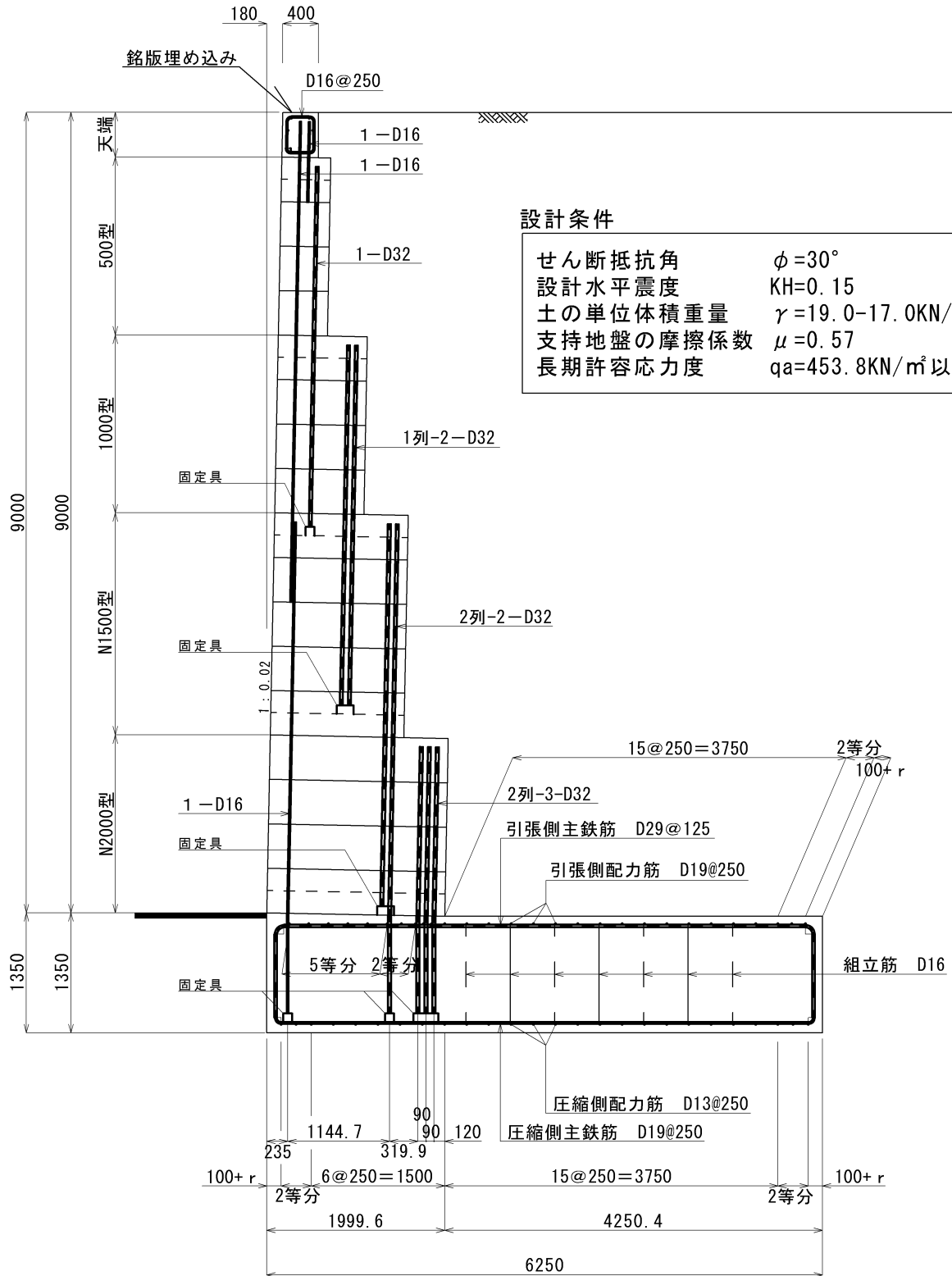


申請高=9.00m (設計壁高=9.00m) 認定擁壁

S-015-9000

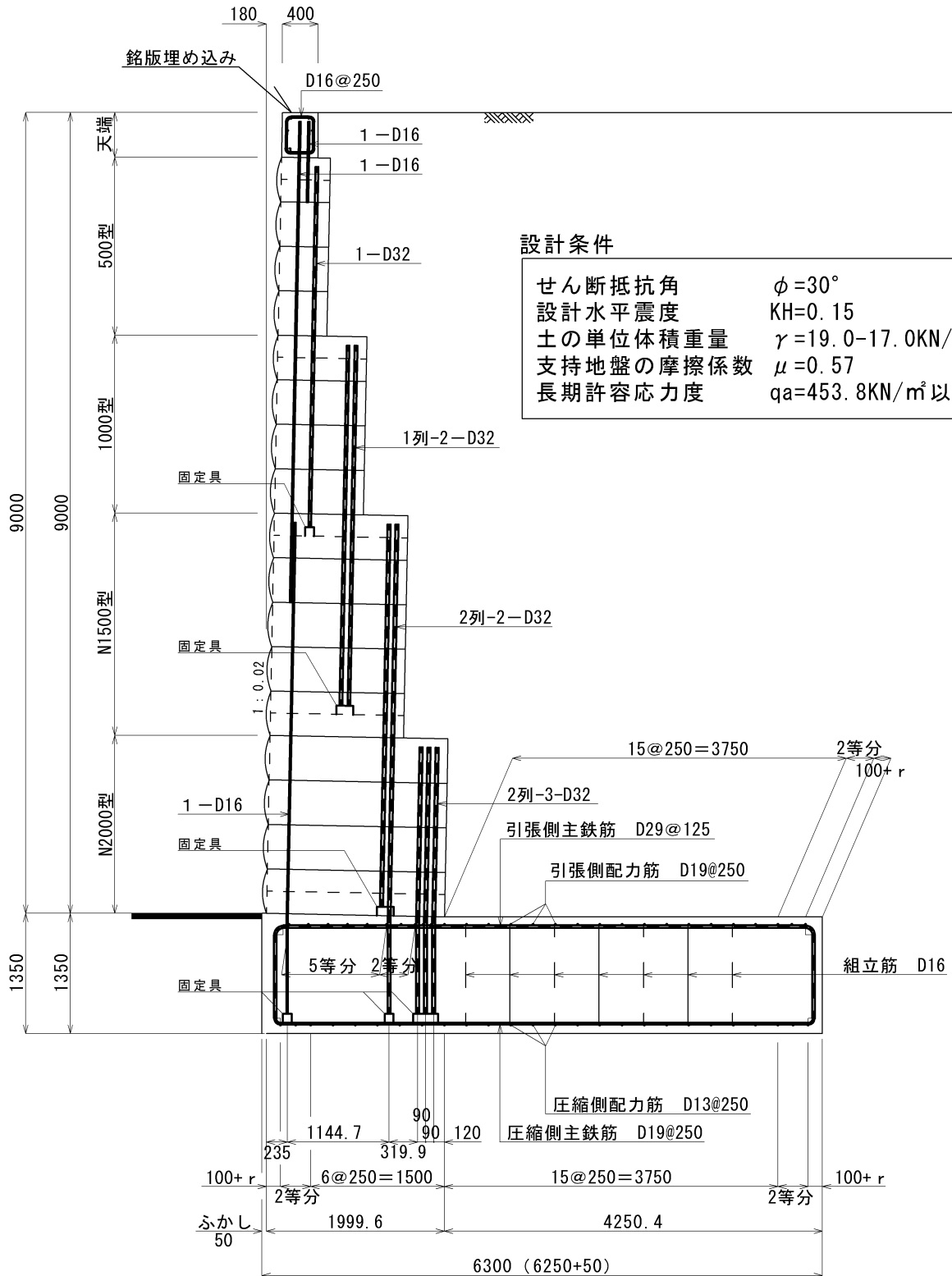


定着部、固定具については壁鉛直鉄筋の定着・固定方法標準図参照
 継ぎ手 : 認定機械式継ぎ手又は圧接

改正 年月日	平成 22 年 3 月 22 日	図 面 名	擁 壁 標 準 配 筋 図	
	平 成 年 月 日	縮 尺	1/70	図面番号 1 / 5
	平 成 年 月 日	作成年月日	平成 22 年 3 月 22 日	
	平 成 年 月 日	会 社 名	株 式 会 社 ゴ ー ル コ ン	

申請高=9.00m (設計壁高=9.00m) 認定擁壁

S-015-9000

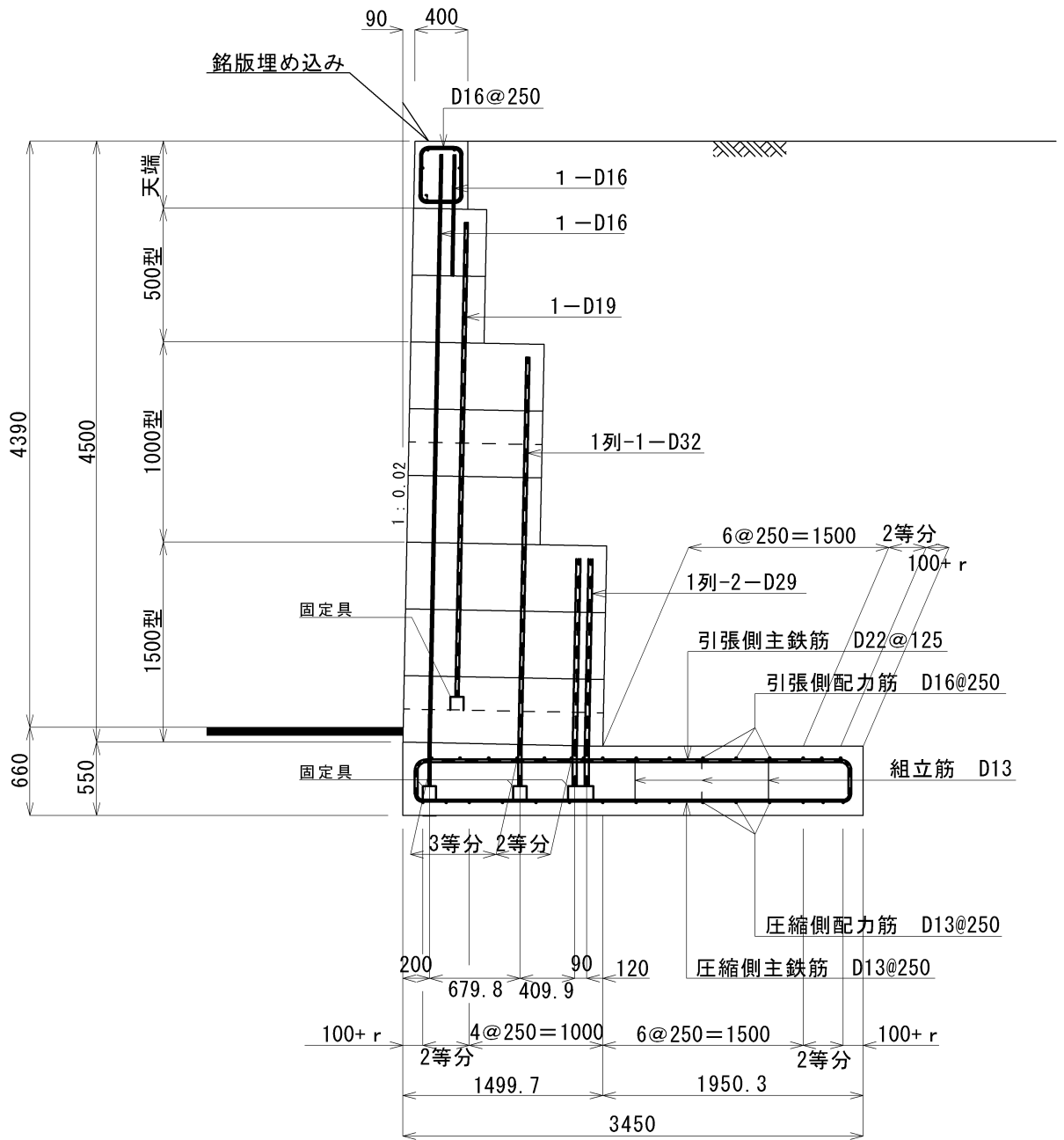


定着部、固定具については壁鉛直鉄筋の定着・固定方法標準図参照
継ぎ手 : 認定機械式継ぎ手又は圧接

改正 年月日	平成 22 年 3 月 22 日	図 面 名		
	平成 年 月 日	縮 尺	1/70	図面番号 2 / 5
	平成 年 月 日	作成年月日	平成 22 年 3 月 22 日	
	平成 年 月 日	会 社 名	株式会社 ゴールコン	

申請高=4.39m (設計壁高=4.50m) 認定擁壁

S-020-015-4390



設計条件

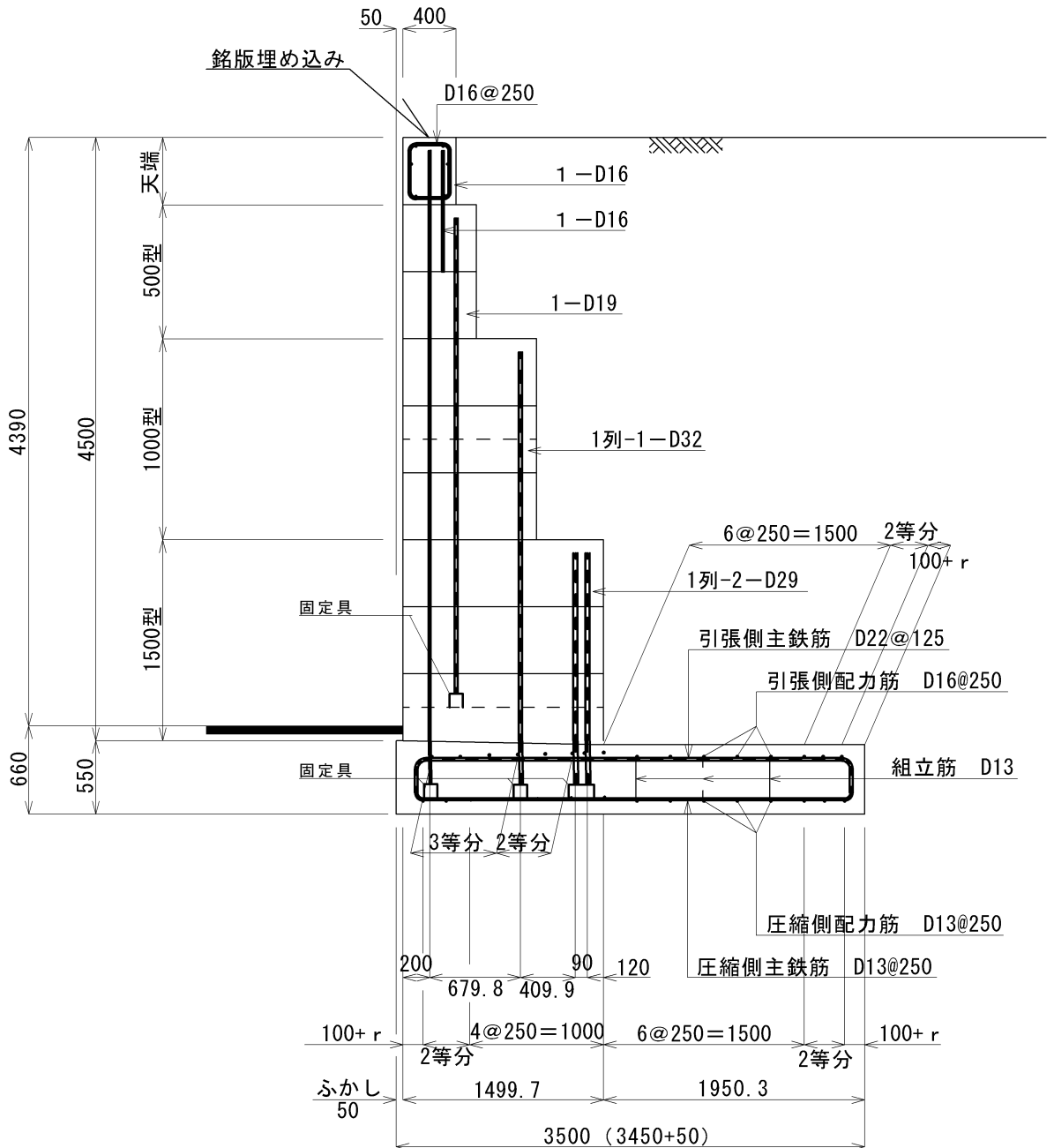
せん断抵抗角	$\phi = 30^\circ$
設計水平震度	KH=0.20-0.15
土の単位体積重量	$\gamma = 19.0-17.0 \text{ KN/m}^3$
支持地盤の摩擦係数	$\mu = 0.57$
長期許容応力度	$qa = 227.5 \text{ KN/m}^2$ 以上必要

定着部、固定具については壁鉛直鉄筋の定着・固定方法標準図参照
継ぎ手 : 認定機械式継ぎ手又は圧接

改正 年月日	平成 22 年 3 月 22 日	図 面 名	擁 壁 標 準 配 筋 図		
	平 成 年 月 日	縮 尺	1/50	図面番号	3 / 5
	平 成 年 月 日	作成年月日	平成 22 年 3 月 22 日		
	平 成 年 月 日	会 社 名	株 式 会 社 ゴ ー ル コ ン		

申請高=4.39m (設計壁高=4.50m) 認定擁壁

S-020-015-4390



設計条件

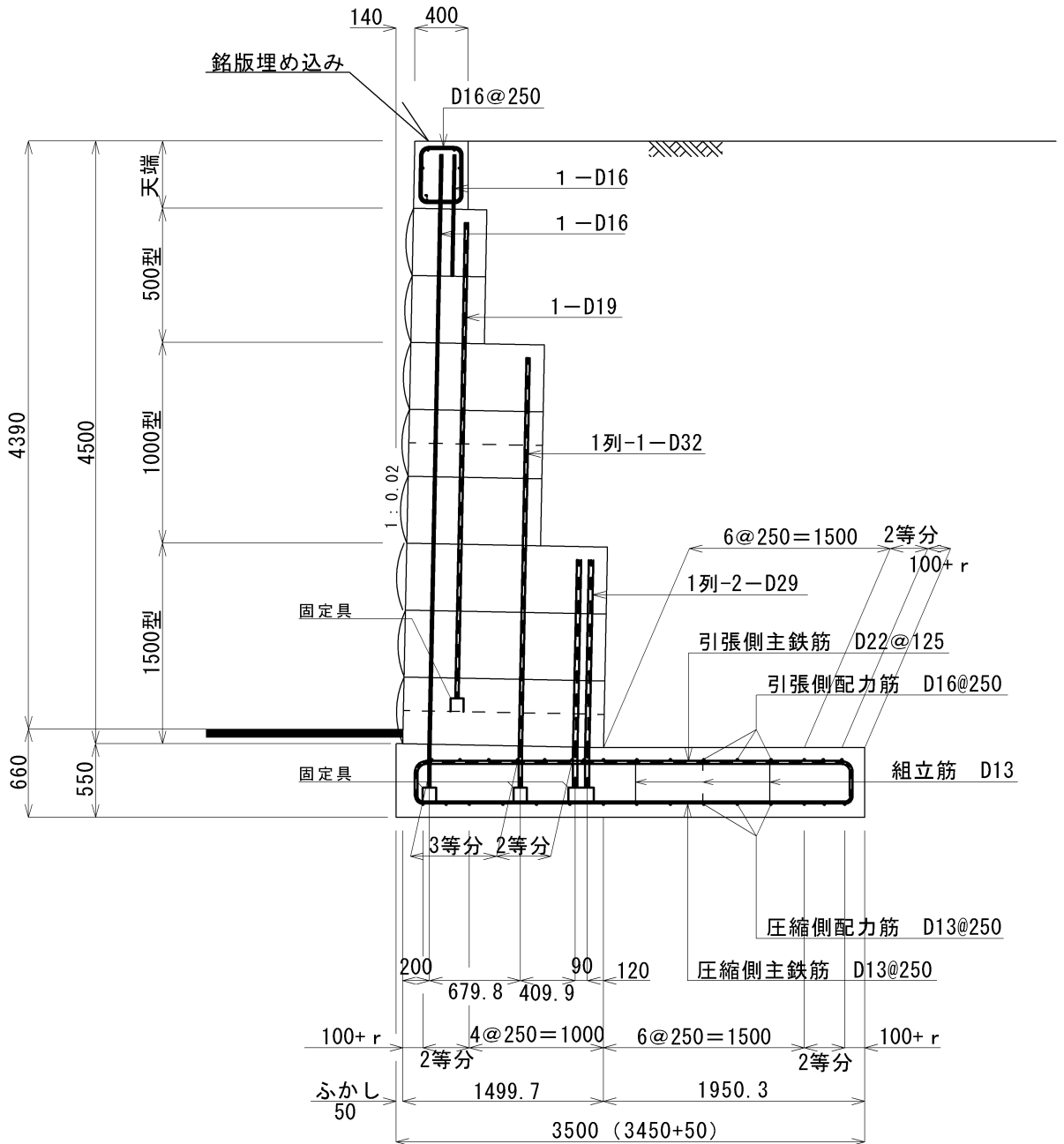
せん断抵抗角	$\phi = 30^\circ$
設計水平震度	KH=0.20-0.15
土の単位体積重量	$\gamma = 19.0-17.0\text{KN/m}^3$
支持地盤の摩擦係数	$\mu = 0.57$
長期許容応力度	$qa = 227.5\text{KN/m}^2$ 以上必要

定着部、固定具については壁鉛直鉄筋の定着・固定方法標準図参照
継ぎ手 : 認定機械式継ぎ手又は圧接

改正 年月日	平成 22 年 3 月 22 日	図 面 名	擁 壁 標 準 配 筋 図	
	平 成 年 月 日	縮 尺	1/50	図面番号 5 / 5
	平 成 年 月 日	作 成 年 月 日		
	平 成 年 月 日	会 社 名	株 式 会 社 ゴ ー ル コ ン	

申請高=4.39m (設計壁高=4.50m) 認定擁壁

S-020-015-4390



設計条件

せん断抵抗角	$\phi = 30^\circ$
設計水平震度	KH=0.20-0.15
土の単位体積重量	$\gamma = 19.0-17.0 \text{ KN/m}^3$
支持地盤の摩擦係数	$\mu = 0.57$
長期許容応力度	qa=227.5KN/m ² 以上必要

定着部、固定具については壁鉛直鉄筋の定着・固定方法標準図参照
継ぎ手 : 認定機械式継ぎ手又は圧接

改正 年月日	平成 22 年 3 月 22 日	図 面 名	擁壁標準配筋図		
	平成 年 月 日	縮 尺	1/50	図面番号	4 / 5
	平成 年 月 日	作成年月日	平成 22 年 3 月 22 日		
	平成 年 月 日	会 社 名	株式会社 ゴールコン		